

所 信

副会長候補者  
清水信義

新しい岡山県医師会館が竣工し、4月17日には各界関係者の出席のもと盛大な祝賀会が開かれました。建物も機能的で明るい環境での業務もすでに始まっています。完成してみると、今更ながらにこれからの岡山の医療を担う最高の拠点が出来たとの思いを強くしています。

いま医療は大きな転換期を迎えています。2025年問題を見据えた地域医療構想が、毎年継続的に策定されることにより、医療を効率的に提供するための各医療機関の機能分化は、これから益々強力に進められることとなります。

今までは、診療所、小規模病院、急性期大規模病院などがそれぞれの役割を果たすことで、ある程度の需要のバランスが保たれており何とか各施設が運営されてきました。しかし、これからはこの患者の需要と医療機関の供給のバランスが急速に変化してくることになります。

このような流れに対応して行くには、開業医と勤務医という考え方自体が変化してくると思われます。診療所の開業医も大きな医療機関の一員のような機能を持つことになるでしょうし、大病院も診療所とともに大きくまとまって医療を進めて行くことになると思います。地域医療構想では、まさに地域が一体となって、これからの医療・介護を進めることとなります。

今回、再度岡山県医師会の副会長に選出して頂いたならば、このような観点から中央とも繋がりを持ちながら、医師会活動を続けたいと思います。宜しく願い致します。

医療事故調査制度は、始まったばかりで今後修正すべき点は多々あります。より良い制度作りに尽力いたします。